

草加市倫理法人会(4月) モーニングセミナー報告

自分が変わる。
会社が良いくなる。
不況に負けない。

四月三日(木) 第八四五回

- ◆ 講師 江口 秀雄 千葉県倫理法人会 普及拡大委員長
(株)エグチ 代表取締役
- ◆ テーマ 「信念貫徹」

まず、自分が明るく感謝の気持ちで会社でも家庭でも接して行かなければと思っています。アホになってやる事、アホというのはA・明るくH・朗らかにO・おおらかに、という意味です。長男を交通事故で亡くし、その後、妻が癌になり亡くなりましたが、それでも倫理法人会の学びで会社を伸ばしています。心の持ち方と考え方で人生が変わる。心が変われば態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる。「目標に向かってやると心に決める」これが一番大事だと思っています。みんなが笑顔になれる、そう私は信じて行動しています。

吉岡 明夫 記



四月十日(木) 第八四六回

- ◆ 講師 谷田部 誠一郎 (公社)草加青年会議所 前理事長
(株)Y・C・C 専務取締役
- ◆ テーマ 「JCCで得たもの」

昨年は四十五周年の式典を独協大学で森永卓郎氏を招き講演会を開催しました。また、約四十名の小中学生に参加して頂き、自分たちの住んでいる町の良さを認識してもらってそれを発信してもらえよという思いで草加文化観光大使検定をJCC独自で作成し、草加の神社や史跡等を巡りました。子供たちに楽しく学んでもらえるように検定問題は子供たちに作ってもらいました。また、地震に備えて被災した時の事を考えた事業もしました。私は頼まれたら断らないよう行動してきました。そのせいか自分がお願いをすると皆、気持ち良



く引き受けてくれます。一年やってきて周りに支えられ活動できているという事を感じます。現在JCCは社会の無関心と戦っています。一人でも多くの仲間を増やして関心の種を蒔いていきたいと思います。 広沢 威 記

四月十七日(木) 第八四七回

- ◆ ビデオ研修
- ◆ タイトル 「倫理法人会 全国役員代表会」
ダイジェスト

平成二十五年九月二十二日(日)、二十三日(月祝)に東京のグランドプリンスホテル新高輪、飛天の間で開催された「倫理法人会全国役員代表者会」を収録したDVDである。日本全国から都道府県三役と単会会長、法人SV、DV等総勢千五十名の法人会を代表する方々の研修であった。一日目は倫理研究所の生い立ち、今取り組んでいる事業の紹介。また、先の東日本大震災被災地の法人会会長らによる被災から現在までの状況のスピーチがあり復興への応援を誓った。懇親会では下村博文文科科学大臣からお祝いのスピーチを頂いた。二日目、丸山敏秋理事長からのメッセージは創始者の3つの念願①再建②貢献③報恩について説かれた倫理法人会のこれからのより良いものにするという決意と日本創生にかける情熱を感じた。倫理を学ぶ意味がわかるビデオ研修だった。

相川 哲也 記



四月二十四日(木) 第八四八回

- ◆ 講師 田中 和明 草加市倫理法人会 顧問
草加市長
- ◆ テーマ 「一言で私の人生が変わった」

昭和24年1月に草加神社の長男として生まれ、3歳上に姉がいる。私の人生が変わったターニングポイントは3つある。その1、長男だから神社を継ぐのはお前。草加神社は4百年前小さな祠を祀った事が始まりで本社は大宮氷川神社。五穀豊穰、商売繁盛、村の鎮守様である。父からの躰により通学前に玄關と庭の掃除、神々を敬い、お年寄りを労り、人を思いやる気持ち、人の悪口を言わない等。その2、市民が喜ぶ仕事を！昭和46年4月、草加市役所入所、38年間勤め、社会福祉関係では全国の模範となる障害者の待遇改善に尽力した。その3、草加神社は息子でも守れる、草加市長は田中さんしか出来ない。平成22年12月草加市長となり現在マニフェスト9割実行している。草加市民の為に安全安心、快適都市草加を目指して全力で仕事をさせていた。 坪井 明 記



モーニングセミナー
毎週木曜日
AM6:00~7:00

幹部研修会
月一回(水)
PM7:00~8:00

(会場) 埼玉屋旅館内
草加市高砂1-10-13
Tel 048-922-4141

(お問い合わせ先)
草加市倫理法人会 事務局
Tel 048-998-8868